

▽トリメブチン マレイン酸塩錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】トリメブチンマレイン酸塩 Trimebutine Maleate 【分類】消化管運動調律剤

【単位】◎100mg/錠、▼20%細粒

【常用量】300～600mg/日

【用法】分3

【透析患者への投与方法】透析患者の投与方法に言及した文献はないが、減量の必要はないと思われる (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】腎不全患者の投与方法に言及した文献はないが、減量の必要はないと思われる (5)

【特徴】消化管平滑筋に直接作用して消化管運動を調律する（消化管運動の低下、亢進いずれの状態も正常運動に移行させる）。錐体外路症状はみられない。胃排出遅延によると思われる症状（食思不振、胃部膨満感、胃もたれ）の他に下痢を伴う IBS、腹痛を改善する。

【主な副作用・毒性】過敏症、肝障害、めまい、頭痛、倦怠感、排尿障害など

【F】おそらく小さい (5)

【tmax】30min (1)

【代謝】加水分解、N-脱メチル化、抱合などにより代謝 (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 0.01%以下でほとんどが代謝物として尿中に回収される (1)

【t1/2】2hr (1)

【蛋白結合率】77% (1)

【Vd】データなし (1)

【MW】503.54

【透析性】データなし (1)

【TDM のポイント】TDM の対象にはならない

【O/W 係数】無限大 [クロロホルム系pH6.8] (1) 【pKa】5.62 (1)

【更新日】20240815

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。